

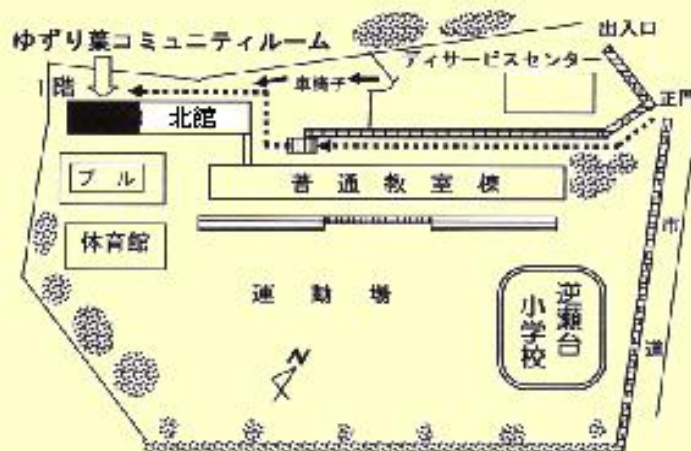
ゆずり葉コミュニティ



平成19年度定時総会要綱

日 時 平成19年4月28日(土)
午前10時～11時30分

場 所 ゆずり葉コミュニティルーム



議 事

第1号議案	平成18年度活動報告……………	1～3頁
第2号議案	平成18年度会計決算・監査報告……	4～5頁
第3号議案	平成19年度委員選出(報告)……………	6頁
第4号議案	平成19年度役員選任(案)……………	6頁
第5号議案	平成19年度活動計画(案)……………	6～8頁
第6号議案	平成19年度会計予算(案)……………	9頁

第1号議案 平成18年度活動報告

総合活動報告

「逆瀬台小学校創立30周年記念事業」実行委員会に参画することを決定。代表・ブロック代表・総務・会計より13名が事業部会、記念誌部会に所属し学校職員23名、ゆずりは会10名の皆様と5月より活動を開始した。9月の運動会、10月のゆずり葉まつり、11月の音楽会・記念式典が盛大に挙行された。なかでも「ゆずり葉まつり」は初めての試みで、5ブロックがそれぞれの趣向による出店を担当し、地域の協力により『祭』を盛り上げる事が出来たのは最大の成果でした。

安全・防犯に関する取組みは、ゆずり葉まつりで「レスキュードッグ・デモ」の実演を行いました。『わんわんパトロール』活動の啓蒙に役立て軌道に乗ることを願っています。また、小学児童の安全に関しては、毎月の『一斉防犯の日』への参加、育成会児童の同伴下校と地道な取組みを実施しています。より多数の方々のご協力を願っています。

8月には『平成18年度県民交流広場事業計画』を申請。プレゼンテーションを経て平成19年2月に『事業計画承認通知書』『補助金交付決定通知書』の通知がありました。

なお、特記事項として、平成15年12月に提出した地域ごとの「まちづくり計画」39件のうち、緊急に取り組むべき重要案件5件を選定し提案していましたが、その内の1件、阪急バス路線『青葉台口』停留場新設が決定。10月末に供用開始となりました。

その他地域創造会議（7月・3月）では、①県道歩道 ②白瀬橋デザイン灯 ③白瀬川アメニティロード ④共同利用施設 ⑤深谷池の桜並木を提案しました。また組織・運営改革諮問委員会が1年間審議した答申書が提出されました。

ブロック活動報告

光ガ丘ブロック

住民の輪が広がるような活動をめざしての一年間の活動でした。光ガ丘自治会やその他の団体の事業に相乗りしたものが多くありました。大きいものをあげると、盆踊り・オータムコンサート・クリスマス会・行者山登山の支援などです。

会議は隔月の定例会と臨時会に加え、12月からは、ブロックの諸団体・サークル代表による拡大ブロック会を開き、コミュニティづくりをどう進めていくかの討議を重ねてきました。

青葉台ブロック

1. ブロック定例委員会開催（18/5～19/3 11回開催 出席率63%（133/210）
2. H18. 7. 22（土）ブロック主催東観峰登山参加者11名
三角公園～南テラス～東観峰～光ガ丘～青葉台
3. H18. 10. 5～7「兵庫国体ゴルフ競技」のボランティア参加
青葉台ブロックより参加者11名（全体で17名）
4. H18. 10. 14（土）ゆずり葉まつり「大根炊き」
当ブロック委員18名参加して対処 @50×148食売り上げる
5. H18. 11. 26（日）ブロック主催東観峰登山 残念ながら雨天で中止
6. H18. 11. 25（土）「走る県民教室」当ブロック参加者12名
7. H19. 1. 13（土）「新年交流会」当ブロック参加者10名（全体で37名）

8. H19. 1. 27(土)「凧づくり凧あげ大会」参加者 児童11名、保護者8名、コミュニティ13名
9. H19. 2. 12(月)ルート標識調査 東観峰登山 7名参加
10. H19. 3. 23(金)ゆずりは会の愛護部1・2丁目地区と共催で、6年生送別と新1年生歓迎会を盛大に開催。生徒60余名、保護者10余名で、昔のゲーム遊びをする。2時間の予定が40分程延長する楽しいひとときだった。

北逆瀬台ブロック

定例会議を5回開催した。当初は、役員、委員のほとんどがコミュニティと自治会の区別を理解していなかったため、その説明と意見交換を行い、一定の共通理解が得られた。ゆずり葉まつりで陶板づくりとアイスクリームのショップを開いたところ、30人を超す小学生の参加と200個をたちまち売りつくすなど好評を得た。逆瀬台小学校の育成児童会の児童の下校の安全確保のためのボランティア活動に1名が参加した。行者山の北ハイキングコースの標識調査に3名が参加した。自治会と共催した健康教室「骨の健康、歩いて健康」には、2日間で50人の参加があり、盛況となった。

東逆瀬台ブロック

1. 毎月第2日曜日13:00~15:00に、定例会議を開催した。
2. 毎月第3火曜日の一斉防犯の日には、逆瀬台小学校児童の下校のアテンド・パトロールを実施した。
3. のじぎく兵庫国体で、宝塚ゴルフ場の男子ゴルフ競技大会のボランティア活動に参加した。
4. 恒例、歳末もちつき大会を、逆瀬川グリーンハイツ自治会との共催で、11月23日に開催した。
5. 今年4月から実施のプラスチック分別ゴミ収集について、傘下5管理組合を糾合した説明会を1月14日に実施した。
6. ゆずり葉まつりの餅つきを担当した。

西逆瀬台ブロック

1. 定例会議を毎月開催。
2. ゆずり葉まつりにて、型抜き菓子コーナーを担当。
3. 宗教法人による墓地計画が反対運動により中止決定となった。

部会活動報告

広 報 部

1. 広報紙『ゆずり葉だより』を例年どおり、4月春号・7月夏号・10月秋号・1月新春号の年間4回発行。
2. ホームページに加えて、ブログを開始。

環 境 美 化 部

1. 定例会議を6、7、9、10、11月の5回開催した。
2. クリーンハイキング6、7、8、11月、19年3月の5回の内、雨天中止が3回あり8月しか実行出来なかった。又8月の夏休み中の児童向けに「野遊び」を予定したが、児童の参加が少なく残念だった。
10月8日には役員会後に、部員と役員有志でコミュニティルーム周辺の草刈りをした。

3. 環境いどばた会議は11月25日「走る県民教室」助成金の補助を受け33名の方の参加で、陶の里、陶芸美術館、有馬富士公園の見学バスツアーを行った。
4. 3月25日緑地公園、宝塚西高校前バスロータリー、白瀬川周辺を清掃した。特に緑地公園に不法投棄された大型ゴミ（4トン車1台）も撤収した。

健康福祉部

1. 隔月偶数月に定例会議を開催（10月は、民生児童委員・同協力委員の福祉連絡会に臨席することで開催）。
2. 毎月第1金曜日8：30～ 「ゆずり葉森の広場」整備活動。
3. 毎月、第3日曜日に「ゆずり葉ピーク散策ハイキング」を、第4日曜日に「行者山東観峰登頂ハイキング」を実施。第4四半期（今年1月から）は毎日曜日に実施。
4. 毎週金曜日14時から17時までの3時間、「健康カラケサロン」（宝塚市社会福祉協議会新ふれあいいいきサロン事業の指定を受ける）を開催。
5. 5・6月：行者山ハイキングコースとゆずり葉散策路にルート標識を設置。
6. 9月：逆瀬台小学校創立30周年記念運動会に綱引きで参加。
7. 10月：のじぎく兵庫国体男子ゴルフ競技大会にボランティアとして参加。
8. 10月28日：阪急バス逆瀬台センター行路線に増設する新停留所『青葉台口』の供用開始。
9. 12月：逆瀬台小学校体育館で「ニュースポーツ体験会」を開催。
10. 逆瀬川源流遡行ハイキングコースを維持し、かつ『砂防先進地・逆瀬川』の名誉を護持するためにも、大規模墓苑霊園開発対策委員会へオブザーバーとして参加、事業断念に追い込む。
11. 宝塚市社会福祉協議会『地域福祉リーダー養成講座』へ参加。

教育文化部

1. 定例会議を7回開催。
2. 地域の方々が自由に気軽に参加できる講座、イベントを実施。
 - ★こけ玉づくり 6月6日（火）
 - ★ごま味噌づくりを体験 2月28日（水）
 - ☆「クリスマススタペストリーづくり」11月29日（水）は、参加申込者が無く、中止。

第 2 号議案

平成18年度会計・監査報告
平成18年度 会計収支決算書
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

収入の部		単位：円	
項 目	予算額	実績額	備 考
前年度繰越金	95,387	95,387	平成年度からの繰越金
市の補助金 (1)	386,000	386,000	補助金交付要綱第5条1・2・3号
市の補助金 (2)	-	170,000	補助金交付要綱第5条4号
市の補助金 (3)	-	100,000	補助金交付要綱第5条6号
社会福祉協議会助成金 (1)	145,000	141,000	福祉コミュニティ支援事業
社会福祉協議会助成金 (2)	-	50,000	あれあいの森いきサロン助成
あれあいの森いきサロン会費収入	-	20,240	あれあいの森いきサロン会費
市民活動助成金	-	50,000	ふる里民館等助成
ふる里民館等会費収入	-	125,400	ふる里民館等会費収入
徴 収 金	110,000	110,950	光が丘 13,500 円 東芝側台 22,110 円 舞臺台 16,170 円 西芝側台 36,130 円 北芝側台 23,040 円
販 告 収 入	100,000	120,000	『ゆずり葉のより』広告料
ゆずり葉まごり収入	200,000	109,200	ゆずり葉まごり会費収入
新年文楽会収入	-	24,000	新年文楽会会費収入
雑 収 入	10	1,277	利息、雑付
合 計	1,036,397	1,503,454	
支出の部		単位：円	
項 目	予算額	実績額	備 考
部会活動費	160,000	111,066	広 報 部 35,776 円 環境美化部 39,618 円 保健福祉部 29,272 円 教育文化部 6,400 円
役員活動費	31,000	31,000	通信費・交通費等
ブロック活動費	50,000	48,616	
広報誌・ホームページ費	386,000	394,001	広報紙年4回発行、電話料金
まちづくり計画事業費	-	170,000	市4号補助加算事業費
スローライフ事業費	-	100,000	市6号補助加算事業費
福祉コミュニティ支援事業費	145,000	141,626	5ブロック活動助成
あれあいの森いきサロン事業費	-	70,240	
ふる里民館等事業費	-	179,950	環境美化部/12併修
新年文楽会費	-	28,435	
ゆずり葉まごり事業費	200,000	85,258	ゆずり葉まごり(ちまこき他)
会議室等使用料	10,000	4,800	コミュニティルーム使用料他
プリント・コピー・文員代	50,000	45,918	
予 算 外	4,397	0	
小 計	1,036,397	1,410,910	
次年度繰越金	-	92,544	
合 計	1,036,397	1,503,454	

拠点施設運営能力向上基金 特別会計

拠点施設運営能力向上基金	収入	支出	残高
前年度末	-	-	143,700
今年度	85,490	9,765	219,425

県民文化広場事業 特別会計

県民文化広場事業	収入	支出	残高
整備費補助金	1,882,860	192,700	1,690,160
活動費補助金	0	0	0

平成18年度の収支決算について、以上のとおり報告します。
平成19年3月31日 合計

千秋 良雄 ㊟
堀口 良平 ㊟

上記会計報告について、監査の結果適正であったことを認めます。
平成19年4月3日 監査

浅井 淳 ㊟
岩崎 恵美子 ㊟

第3号議案 平成19年度委員選出

会則第11条の規定に基づく委員選出の報告がありましたので、各ブロック別の委員名簿を別紙「ゆずり葉コミュニティ平成19年度委員名簿」のとおり報告します。

第4号議案 平成19年度役員選任

会則第7条第2項の規定に基づく役員を選任について、同第12条第2号の規定により選出した、別紙「ゆずり葉コミュニティ平成19年度役員候補」を提案します。

第5号議案 平成19年度活動計画

総合活動計画

1. コミュニティの構成団体である単位自治会（管理組合を含む）を、会則上にきちんと位置付けるためにも、組織改革の検討に入りたい。
2. 昨年度、逆瀬台小学校区が県民交流広場事業実施地域に選定されているので、今後4年間に整備プログラムと活動プログラムを準備・執行して行くために、コミュニティ以下各団体を糾合して「県民交流広場事業実施推進委員会」を発足させたい。
3. 一昨年度・昨年度の2年間は実行委員会制を広範囲に採用して来たが、今年度は各部会・各ブロックに重点を置いて、組織活動を展開して行きたい。
4. 各自治会の防犯防災活動の経験と実績を、コミュニティ域内全体に拡げて行くようにしたい。
5. 今年度以降いわゆる団塊の世代が、大量に退職して年金生活に入ると思われるが、コミュニティの各ブロック・各部会へ積極的に迎え入れ、各人の技量・技能・知識を発揮して貰えるように、地域デビューの手立てを講じて行きたい。
6. コミュニティ全体の活動について、全ての情報を積極的に発信して行くようにしたい。

ブロック活動計画

光ガ丘ブロック

昨年同様、盆踊り・オータムコンサート・クリスマス会など、地域の安全や安心はもとより住民の輪がより広がり明るいまちづくりに役立つ活動を組織していけるよう計画しています。また、健康づくり・福祉問題・教育文化等の講演会や行者山登山の定例化、子供の育成に目を向けたワンワンパトロールなどの活動を進めています。

更に、県民交流広場事業の計画実践を通して、地区団体・サークルとの連携を強め、コミュニティ作りができたと考えています。

青葉台ブロック

1. 定例委員会毎月開催(第2土曜日)
2. ゆずり葉まつり等コミュニティが主催するイベントに積極参加
3. 児童との交流を広げるイベント適宜開催
4. ブロック傘下会員と東観峰登山の開催
5. 自治会との交流を図りたい

北逆瀬台ブロック

前年度の組織・運営委改革諮問の答申の実施に向け、先導的な役割を担っていきたい。また、自治会との関係も整理していききたい。県民交流広場事業で自治会館がサブ拠点とされたことにもない、それなりの施設改善と利用の共用化を図っていききたい。前年度好評の「健康教室」を開きたい。

東逆瀬台ブロック

1. 例年どおり、毎月第2日曜日13:00~15:00に、定例会議を開催する。
2. 環境美化部のクリーンハイキングに合わせて、白瀬川の清掃を行う。
3. 恒例、歳末もちつき大会を、今年度も11月23日(金・祝祭日)に開催する。
4. 学童の安全・安心見守り活動や、その他地域活動を推進する。
5. 住民の高齢化が進行しているので、介護・医療・予防医学の勉強会・講習会等を計画・実施する。

西逆瀬台ブロック

1. 16年度決定の輪番制により、19年度ブロック代表は、ゆずり葉台が当番に当たります。
2. 定例ブロック会議を、毎月開催します。
3. 現在は高齢者中心のコミュニティ活動になっているが、若年層への参加を呼びかけたい。
4. 元気づくり教室を開催します。

部会活動計画

広 報 部

1. 広報誌『ゆずり葉だより』を例年どおり、4月春号・7月夏号・10月秋号・1月新春号の年間4回発行。各ブロック・各部会・各特別部会の活動やコミュニティを構成している各自治会・各管理組合・各園やその他各校・各団体の情報を積極的に掲載。
2. ホームページ・ブログの活用・推進。
3. 編集ソフト『イラストレーター』やプレゼンテーション・ソフト『パワーポイント』のスキルを、蓄積・拡大するためのパソコン勉強会を開催。

環 境 美 化 部

1. 美化活動(恒例クリーンハイキング)は春・夏・秋の良い季節にゆずり葉緑地公園、白瀬川にコミュニティルーム周辺を加えて年間5回位実施する予定。
2. 環境井戸端会議は一昨年、昨年と『裏山の鳥・蝶々』をテーマに勉強会を開催してきましたが、出来れば今年度も何か『裏山』をテーマに勉強会開催を検討しています。秋には昨年同様少し遠出して楽しめる勉強会を総会後の部会でテーマを選びたいと考えています。

健 康 福 祉 部

1. 隔月奇数月の原則として第3金曜日10:00~12:00に定例会議を開催。
2. 毎月第1金曜日8:00~「ゆずり葉森の広場」整備活動。
3. 「ゆずり葉森の広場」に裏山拠点施設を設置。

4. 毎月、原則として第1・第3日曜日に「ゆずり葉ピーク散策ハイキング」を、第2・第4日曜日に「行者山東観峰登頂ハイキング」を実施。毎月1回は、東六甲縦走路遠征か、逆瀬川源流遡行・榎ヶ峰縦走か、どちらかを実施。
5. 4・5・6月に、行者山ハイキングコースとゆずり葉散策路のルート標識を増設。
6. 5月、東六甲縦走路・逆瀬川源流遡行コース・榎ヶ峰縦走路方面へのコース標識を設置。
7. 毎週金曜日14時から17時までの3時間、「健康カラケサロン」を開催。（引き続いて宝塚市社会福祉協議会新ふれあいいいききサロン事業指定の申請を予定）
8. 9月、逆瀬台小学校運動会に綱引き？で参加。
9. 健康ハイキングの一環として、夏休みに親子オリエンテーリングを開催。
10. 逆瀬川源流の遡行ハイキングコースやキャンプ・サイトの運用について、出入り口に当たる土地の所有者である聖隷福祉事業団との協議を開始。
11. 健康ウォーキング用の白瀬川両岸アメニティロードの建設を推進。
12. 『行者山東観峰』ネーミングの、国土地理院発行地形図への登載運動を開始。
13. 健康ハイキング用のガイド・ブックレットを作成・頒布。
14. スポーツクラブ教習部会の『ゆずり葉健康カラオケ教室』開催を応援。
15. 健康講座を年間2回位開催。
16. 高齢者の健康づくりに必須と言われる食育・体育・脳育の三育のうち、脳育に役立てるための『ゆずり葉ミニ図書館』を拡充・運営。
17. 高齢者福祉活動に関する視察・調査・研究・検討を実施。

教育文化部

住民のニーズをより良く捉え、気軽に参加出来るよう開催場所、時期も工夫して、講座、イベントを企画・立案して行きたい。

第6号議案

平成19年度 会計予算(案)
(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

収入の部		単位：円	
項 目	金額	備 考	
前年度繰越	92,544	平成18年度からの繰越	
市の補助金(1)	396,000	補助金交付要綱第5条1、2、3号	
社協の助成金	141,000	福祉コミュニティ支援事業	
留保金	111,000	共済会	13,500 円
		青葉台	16,170 円
		北逆瀬台	23,040 円
		東逆瀬台	22,110 円
		西逆瀬台	36,180 円
広告収入	120,000	『ゆきゆきぽんぽん』広告料	
ゆきゆきぽんぽん収入	100,000	まごりまごり収入	
雑収入	26	雑費	
合 計	950,570		
支出の部			
項 目	金額	備 考	
部会活動費	160,000	広報部	40,000 円
		環境美化部	40,000 円
		健康福祉部	40,000 円
		健康文化部	40,000 円
役員活動費	40,000	通信費・交通費	
ブロック活動費	50,000	5ブロック × @10,000	
広報誌・ホームページ制作費	396,000	広報紙年4回発行	
福祉コミュニティ支援事業	141,000	5ブロック活動助成	
ゆきゆきぽんぽん経費	100,000	ゆきゆきぽんぽん経費	
会議室等使用料	6,000	コミュニティルーム使用料他	
プリント・コピー・文庫代	50,000		
雑 費	17,570		
合 計	950,570		

特別会計

1 総合施設運営課の会費立金					
総合施設運営課立金	18年度既済	収入	支出	残高	
19年度	213,425	90,000	0	309,425	
2 東区民生広場事業					
東区民生広場事業	18年度既済	収入	支出	残高	
設備費補助金	1,690,160	6,900,000	8,590,160	0	
活動費補助金	0	1,220,000	1,220,000	0	
3 ふれあいまいなサロン事業(社会福祉協議会)					
復興カオオサロン	18年度既済	収入	支出	残高	
19年度	6,943	50,000	56,943	0	